

訪問リハビリテーション通信

第19号

”絆”きずな

出版責任者
訪問リハビリ
テーション振興
委員会

訪問リハ・地域リーダーの”絆” ご当地紹介⑩ 栃木県編

2014年地域ブランド調査で44位の我が県ですが、「社会参加」「生活支援・予防」「医療・介護」の総合力では、「全国市区高齢化対応度調査」で1位の小山市を有します。これは地道に仕事をキッチリする県民性が良く出ています。訪問リハでは初任者研修を今年度より開始しました。3士会においては介護予防・地域包括ケア・訪問リハを三位一体となって協同しております。ブランド力はありませんが、地域にしっかりと根が生えていくようこれからもコツコツと勇往邁進してまいります。

栃木県訪問リハ・地域リーダー 南雲 光則
医療法人常盤会 緑の屋根診療所

事業所リレーエッセイ⑯(気仙沼)

地元気仙沼に生まれ、気仙沼小学校、気仙沼中学校、気仙沼高校とすすみ、3人のかわいい娘を持つ『小野寺裕志』といいます。今年度より気仙沼の急性期病院から気仙沼訪問リハビリステーションの一員となりました。病院での勤務経験しかないため、4月からの三ヶ月間は医療から介護へ頭を切り替える事に苦慮しましたが、ようやく、仕事のペースに慣れてきたところです。

私はこの地域で、PT・OT・ST合同で行う勉強会『気仙沼リハ・ケア勉強会』を立ち上げ、「顔の見える連携の構築」をめざして地域の仲間と活動してきました。今後は、その経験を活かし、地域のリハ職との連携の橋渡しを担い、気仙沼訪問リハビリステーションがこの地域でますます活躍できるように尽力していきたいと思います。

※気仙沼リハ・ケア勉強会に興味のある方はQRコードよりHPを参照してください。



一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 小野寺裕志
気仙沼訪問リハビリステーション 理学療法士

第6回 訪問リハ・地域リーダー会議 開催

全国が結束して、訪問リハビリテーションの成果を見せよう！！

5月21・22日の2日間、平成27年度 第6回 訪問リハ・地域リーダー会議を開催し、全国から171名の地域リーダーにご出席いただきました。ご出席賜りました地域リーダーの方々、ならびにご支援を賜りました各士会に心より感謝申し上げます。

会議の冒頭では3協会長よりご挨拶を賜り、3協会が強い結束の下で訪問リハビリテーションの普及・啓発活動に取り組んでいることを改めて確認致しました。

今年度の会議では、訪問リハビリテーションによる活動・参加の向上が大きく取り上げられました。今後、活動・参加向上への有効性を実証していかなければ、訪問リハビリテーションの存在意義が危ぶまれる可能性があるという危機感を共有し、全国からの事例を積み上げる活動へのご協力をお願い致しました。

全国が結束して、訪問リハビリテーションの成果を強くアピールしていきましょう！！



一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 酒井真一郎